

入場無料  
予約不要

2019年4月6日 (土)

# BIO MIMETICS

バイオミメティクス市民セミナー・対話篇

第88回 持続可能な社会とバイオミメティクスを考える  
その1 今、海はどうなっているのだろう



## マイクロプラスチックとは何か?

千歳科学技術大学

## オラフ・カートハウス

最近、マスメディアで取り上げられる「海洋プラスチック」

「マイクロプラスチック」についてお話しします。

ここにきてまた新しい環境問題かと頭を抱え途方にふててしまいます。環境問題なら、水俣病、アスベスト、オゾンホール、酸性雨、と以前から

山ほどあり、現在も「PM2.5」や「温暖化」が大きな関心を集めています。

本セミナーでは、漠然とした不安に怯える前にまず知識と理解を持つとのスタンスでμプラ（マイクロプラスチック）についての以下のポイントに沿って語ります。

μプラの元はどこから？ μプラは危険なのか？

国内・道内の川・海・魚にμプラはあるのか？

μプラは減らせるのか？

また、この問題の解決には、個人レベルのほか、研究者として、企業として、行政機関としてさまざまな取り組みが可能です。

その点についてもお話しします。

陸海問わず、生物は有機化合物を作り、利用しています。人間にとっての薬や毒がよく知られています。薬や毒以外にも、様々な有機化合物が知られており、持続可能な社会を作っていくうえでとても参考になります。このような有機化合物について解説するとともに、私たちの研究についても紹介します。

&



## 有機化合物の視点で見た海洋生物

北海道大学地球環境科学研究所

## 梅澤 大樹

主催：北海道大学総合博物館  
共催：高分子学会北海道支部  
北海道大学 電子科学研究所  
特定非営利活動法人バイオミメティクス推進協議会  
協賛：千歳科学技術大学バイオミメティクス研究センター  
北海道大学総合博物館  
060-0810 札幌市北区北10条西8丁目  
問合せ先：TEL.011-706-2658 FAX.011-706-4029  
E-mail: museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp

会場：北海道大学総合博物館 3階 北講義室(N308)  
札幌市北区北10条西8丁目

時間：午後1時30分から午後3時30分

